

第 16 回遠州広域行政推進会議 次第

日 時 : 平成 31 年 1 月 25 日 (金) 午後 3 時 30 分から
会 場 : 牧之原市役所榛原庁舎 4 階 会議室

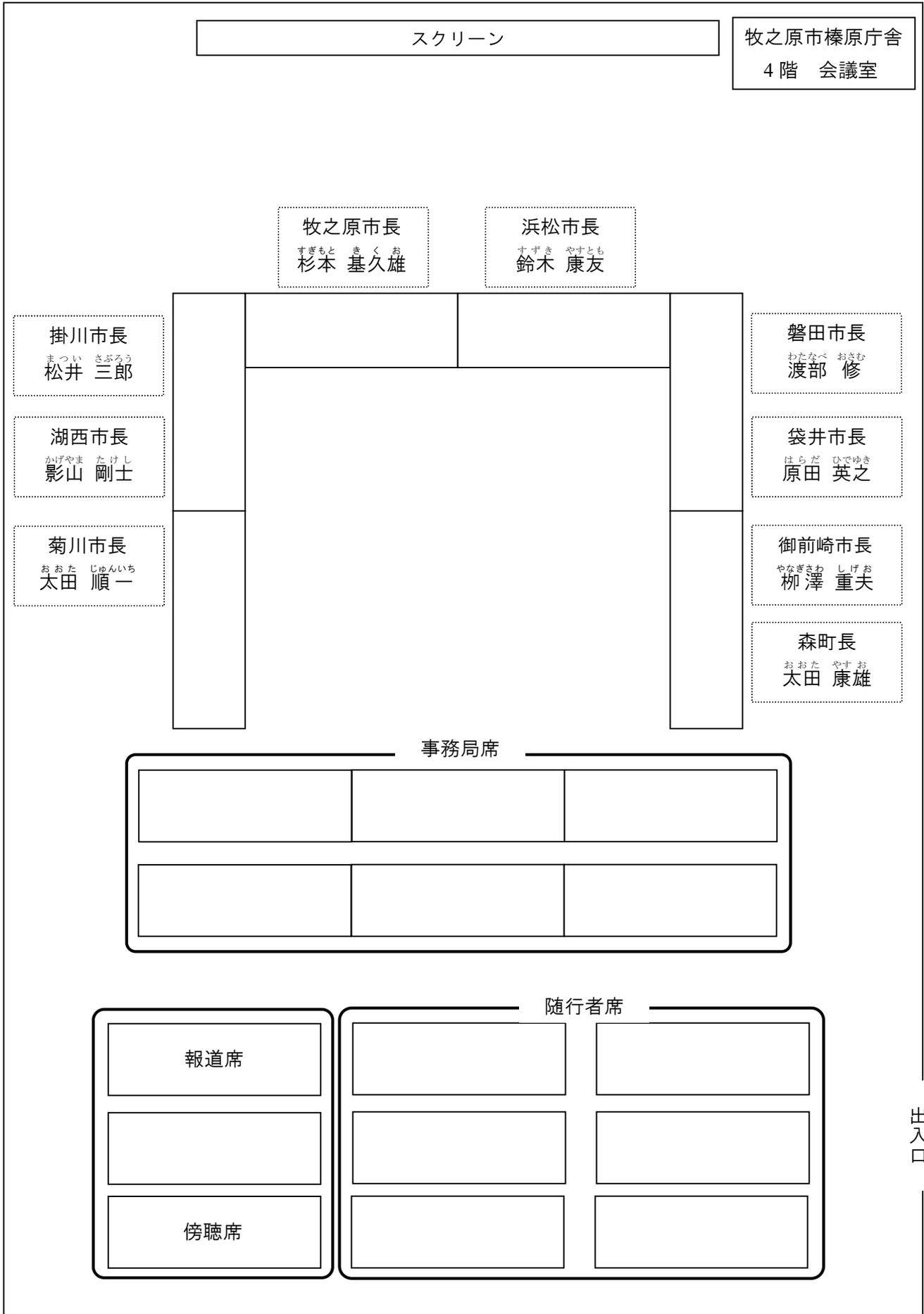
- 1 開会
- 2 座長あいさつ
- 3 開催市長あいさつ
- 4 議題
移住定住の促進に向けた連携について
(1)講演
テーマ：若者の結婚と移住・定住を考える
— 静岡県「意識調査」が語る若者の意識 —
講 師：静岡大学人文社会科学部 上藤 一郎 教授
(2)意見交換
- 5 報告事項
(1) スポーツを契機とした地域振興について
(2) 移住定住の促進に向けた連携について
- 6 その他
- 7 閉会

第16回遠州広域行政推進会議（1/25）

出席者一覧

市 町	出席者	
浜松市	市長	鈴木 康友
磐田市	市長	渡部 修
掛川市	市長	松井 三郎
袋井市	市長	原田 英之
湖西市	市長	影山 剛士
御前崎市	市長	柳澤 重夫
菊川市	市長	太田 順一
牧之原市	市長	杉本 基久雄
森町	町長	太田 康雄

第 16 回遠州広域行政推進会議 座席表



第 16 回

遠州広域行政推進会議

会議資料

開催日：平成 31 年 1 月 25 日(金)

開催地：牧之原市

会議資料

- 資料 1 若者の結婚と移住・定住を考える
- 静岡県「意識調査」が語る若者の意識 -
- 資料 2 スポーツを契機とした地域振興について
- 資料 3 H31 年度 遠州広域婚活事業(案)
- 資料 4 第 2 次三遠南信地域連携ビジョン(案)概要版

牧之原市役所
榛原庁舎4階会議室

2019年1月25日（金）

遠州広域行政推進会議

若者の結婚と移住・定住を考える

—静岡県「意識調査」が語る若者の意識—

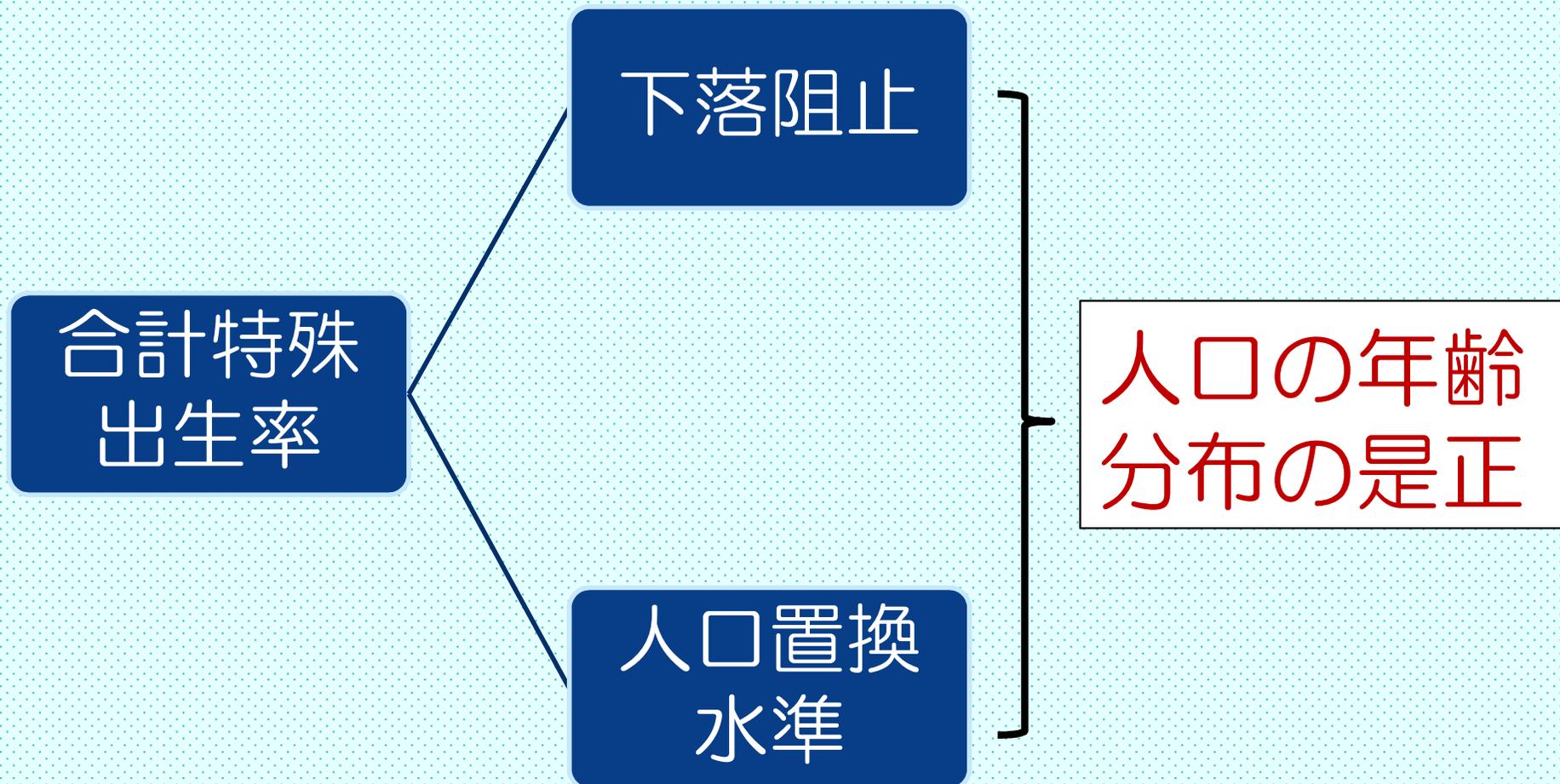
上藤一郎（静岡大学）

報告の内容

1. 公的統計で見た現状
2. 意識調査で見た既婚者の課題
3. 意識調査で見た未婚者の課題
4. 意識調査で見た共通の課題
5. データから見た少子化対策

1. 公的統計で見た現状

(1) 統計学的に見た少子化対策



1. 公的統計で見た現状

(2) 結婚と少子化対策

- 少ない非嫡出子 (2017年 2.2%)
- 婚姻率の低下

◎婚姻率 (‰)



千分率 ‰	1970年	2017年
全 国	10.0	4.9
静岡県	9.7	4.6

- 内閣府 (2015)

結婚支援策→主要な少子化対策の柱

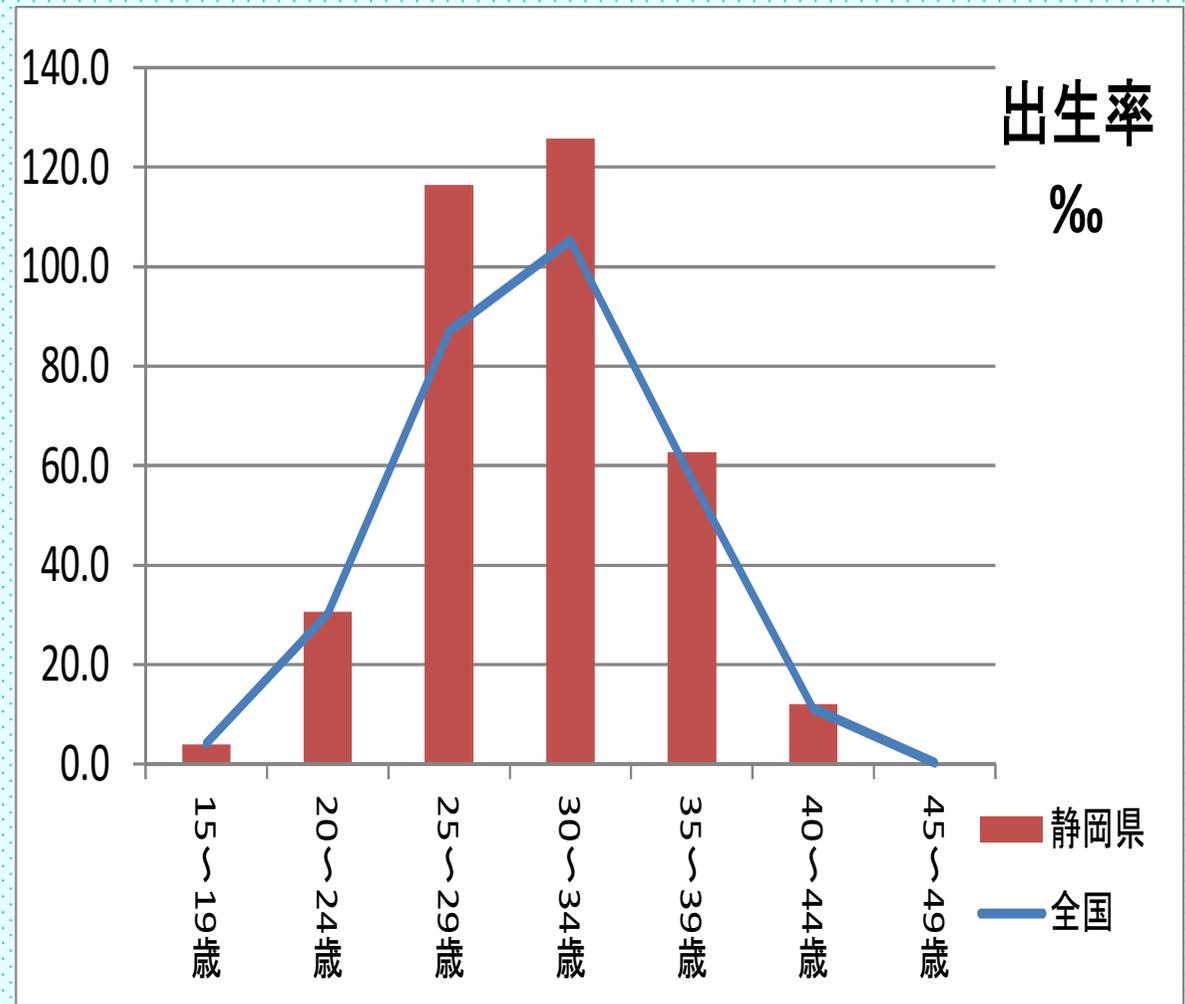
結婚希望実現指標80%の数値目標

1. 公的統計で見た現状

(3) 結婚と女性の出生率

◎女性の年齢
階級別出生率
(2015年)

- 第1位
30～34歳
- 第2位
25～29歳



1. 公的統計で見た現状

◎平均初婚年齢と出産時平均年齢

性別	地域	1970年	2017年	変化年齢
男性	全 国	26.9	31.1	4.2
	静岡県	26.8	31.1	4.3
女性	全 国	24.2	29.4	5.2
	静岡県	23.9	29.1	5.2

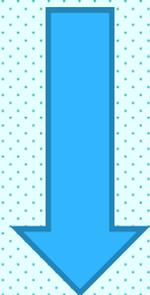
◎母親の平均出産年齢と階差

2017年	母親の平均出産年齢			階差		
	第1子	第2子	第3子	第1-初	第2-第1	第3-第2
全 国	30.7	32.6	33.7	1.3	1.9	1.1
静岡県	30.4	32.4	33.6	1.3	2.0	1.2

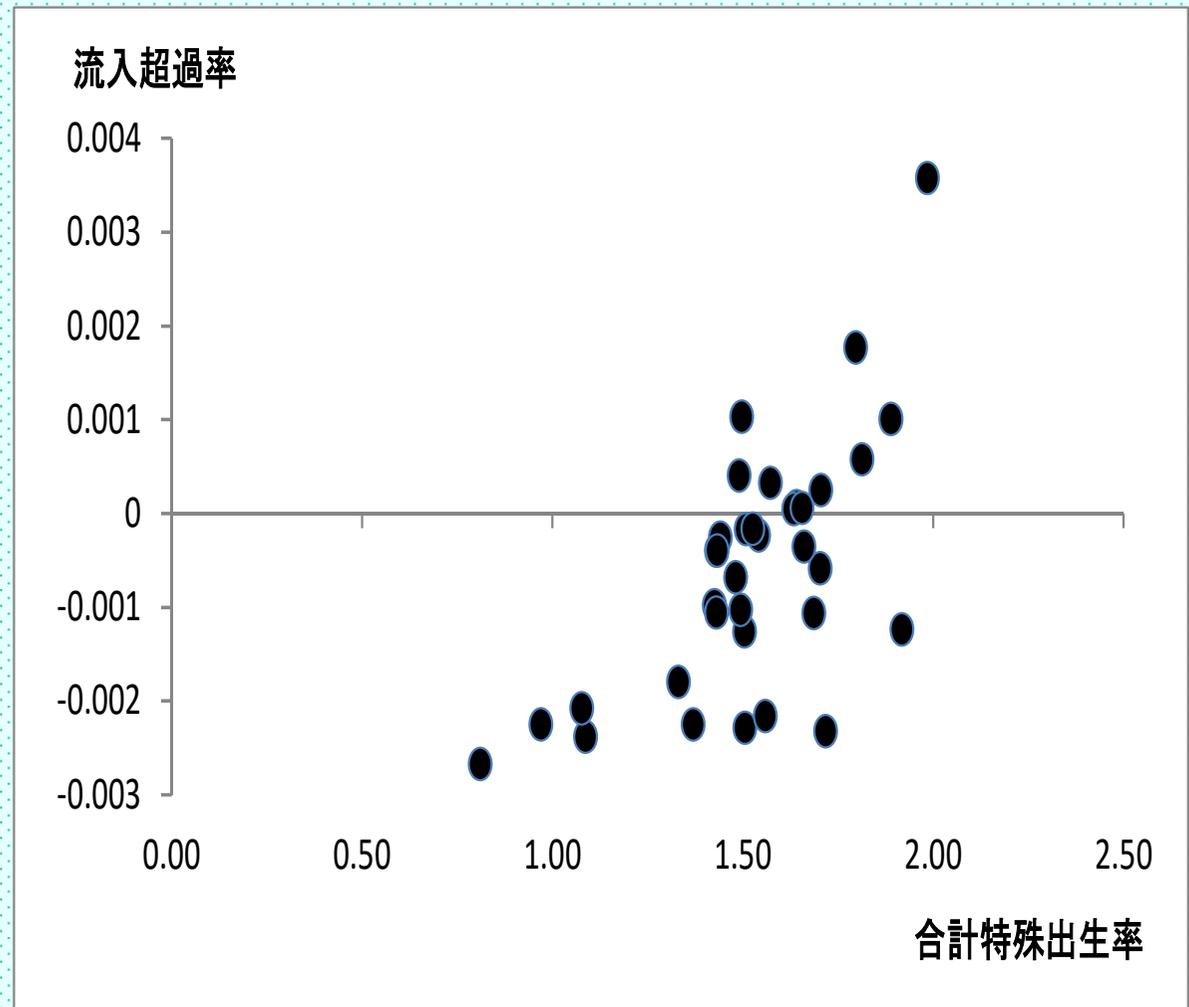
1. 公的統計で見た現状

(4) 人口移動と出生率

◎女性25~29
歳の移動と合
計特殊出生率
(2015年)



強い相関



1. 公的統計で見た現状

(5) 小括

①少子化対策は若者の結婚問題を避けて通ることはできない

②合計特殊出生率の主要な変動要因は初婚行動の変化にある

→婚姻率の上昇と初婚年齢の引下げ対策

婚活支援対策

結婚のイメージ度アップ対策

1. 公的統計で見た現状

③合計特殊出生率の上昇は**第2子出生率**の上昇が不可欠である

→子育て支援・結婚の幸福度アップ対策

④若い世代の**転入超過率**が合計特殊出生率に影響する

→若い世代の移住・定住対策

⑤**25～29歳の女性**の動向が最も重要

→少子化対策で重点的に取り組む対象

2. 意識調査で見た既婚者の課題

(1) 職業別既婚率

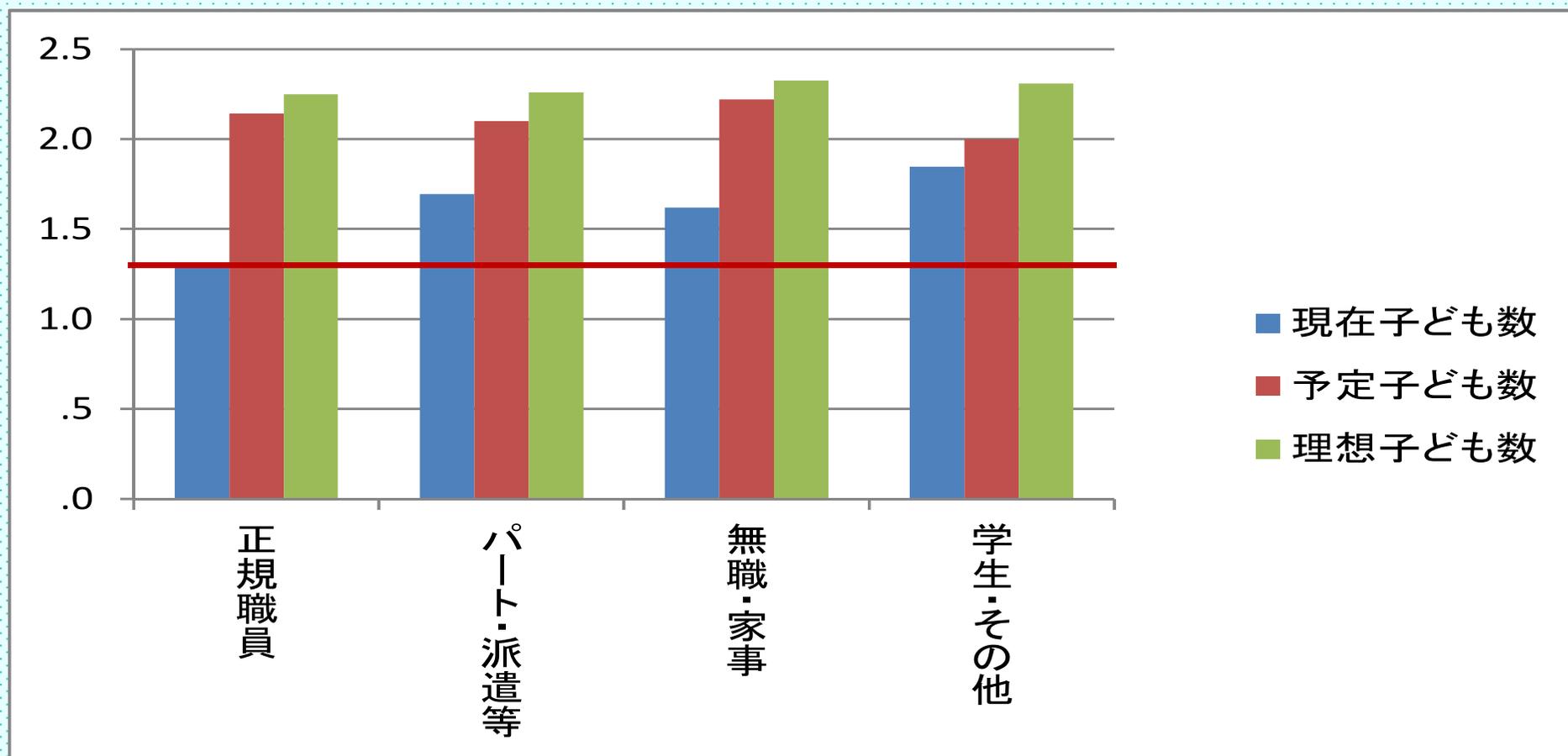
・ 正規職員の既婚率と既婚者構成比

就業形態	既婚率				既婚者の構成比			
	女性		男性		女性		男性	
	遠州 地域	その他 県内	遠州 地域	その他 県内	遠州 地域	その他 県内	遠州 地域	その他 県内
正規職員	55%	44%	62%	55%	35%	29%	91%	88%
パート・派遣等	74%	74%	46%	39%	35%	43%	8%	10%
無職・家事	93%	88%	17%	17%	29%	27%	1%	1%
学生・その他	16%	12%	8%	10%	1%	1%	1%	1%

2. 意識調査で見た既婚者の課題

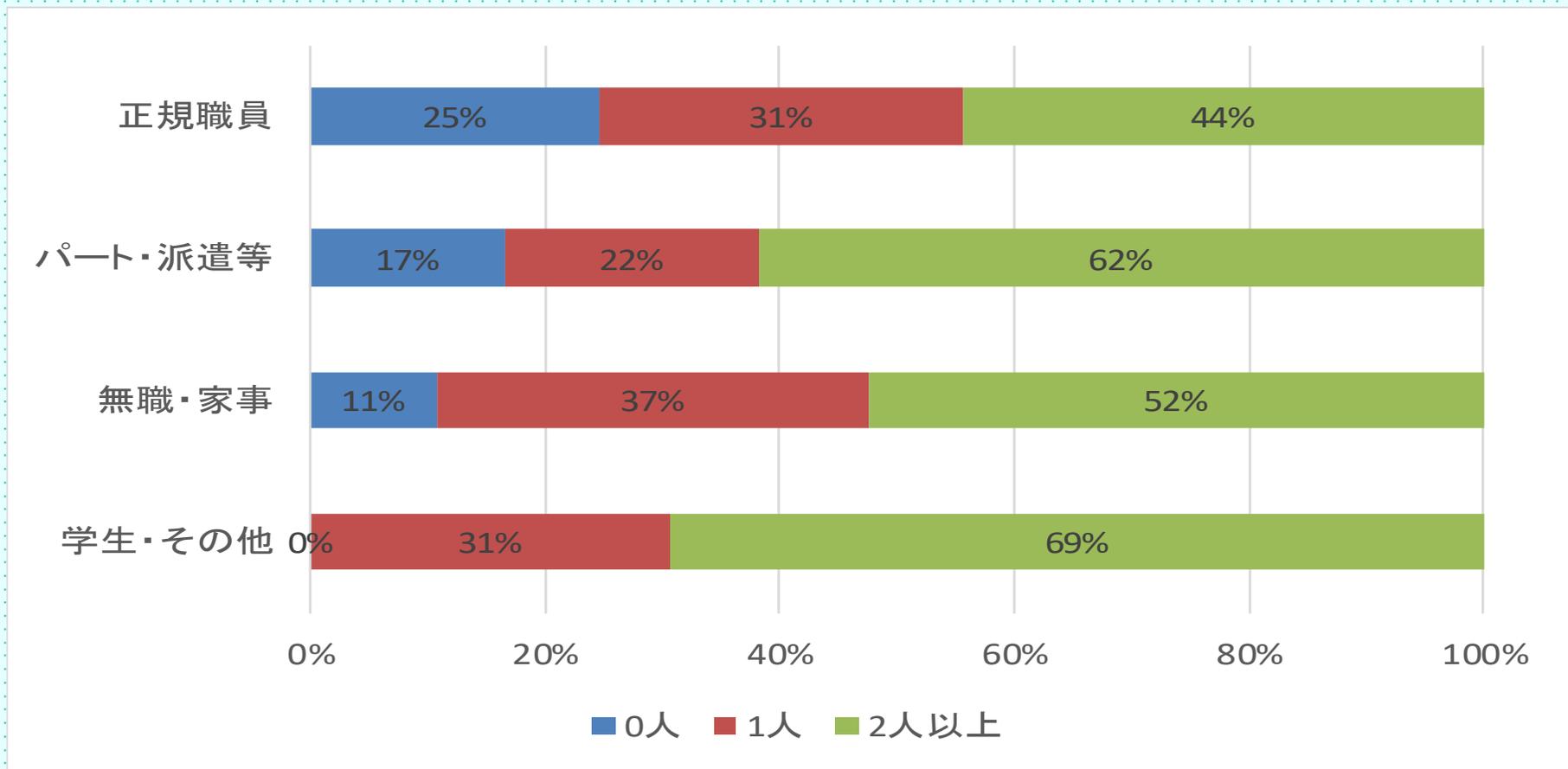
(2) 女性の職業別子ども数（県全体）

• 正規職員の現在子ども数



2. 意識調査で見た既婚者の課題

- 現在の子どもの数
- 正規職員の0人と2人以上



2. 意識調査で見た既婚者の課題

(2) 結婚の期間と決定要因

結婚までの期間	結婚で重視した点
男女 2年以上 50%以上	1位：男女 相手の性格や人柄
平均値 約1.8年	2位：女性 自分の仕事への理解 家事育児の姿勢
	2位：男性 相手の容姿

2. 意識調査で見た既婚者の課題

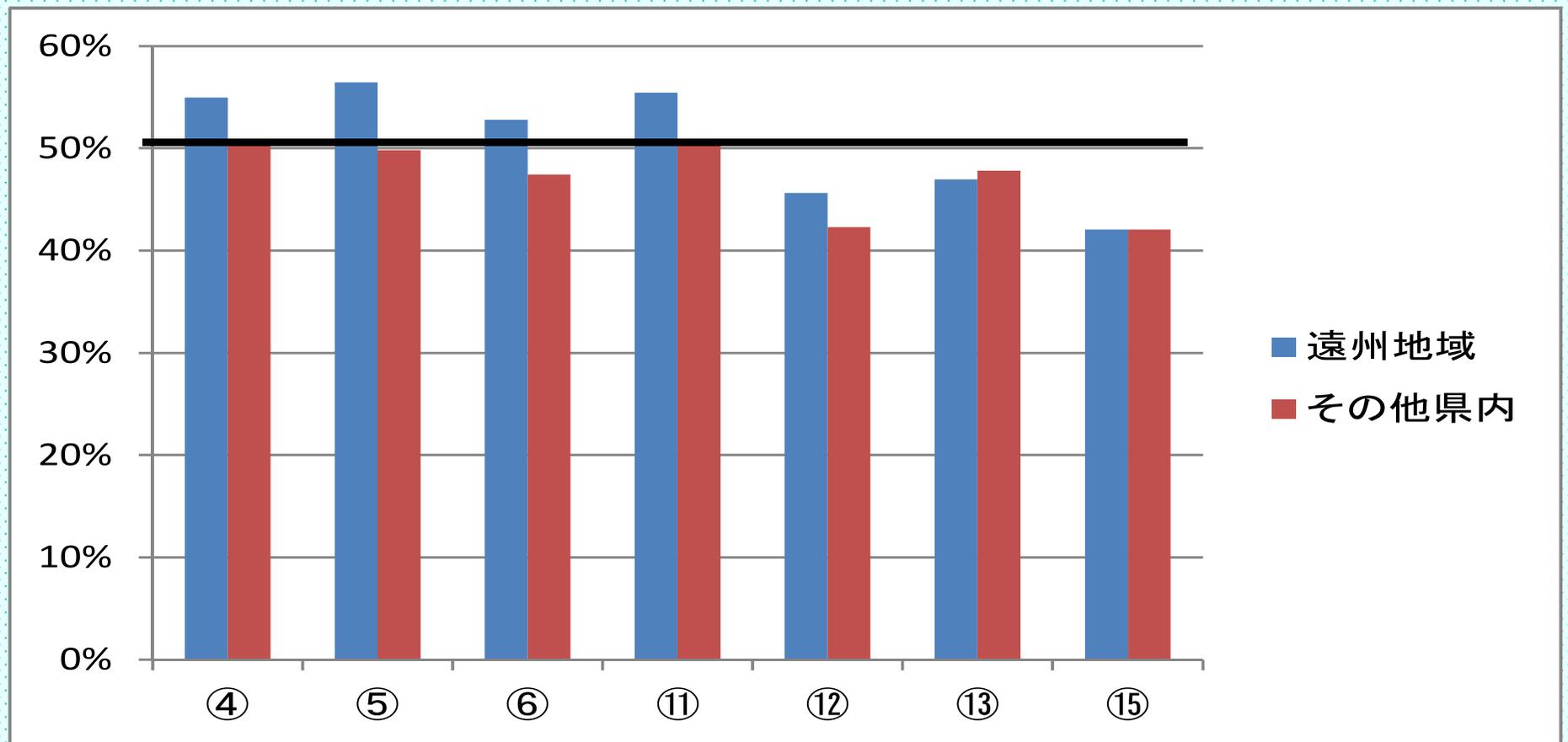
(3) 女性の幸福度の外的要因

- ・暮らしの重要度
- ・女性の就業環境に関する項目
→結婚後も女性の就業が前提

問11 市町	項目
④	住居に要する費用
⑤	緊急時の医療機関
⑥	安心して子どもを出産できる医療体制
⑪	失業不安のない就労環境
⑫	多様な就労機会
⑬	労働と余暇のバランス
⑮	子育てしやすい就業環境

2. 意識調査で見た既婚者の課題

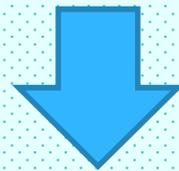
- 暮らしの満足度
- 就業環境の項目（特に⑬の遠州地域）



2. 意識調査で見た既婚者の課題

(4) 小括

- ①結婚までの期間は約2年を必要
- ②正規職員の第2子出生の傾向が低い
- ③結婚後も女性は就業することを前提
- ④女性の就業環境に対する重要度と満足度の不均衡



女性に対する多様な就業環境の整備

3. 意識調査で見た未婚者の課題

(1) 結婚の関心度

- 正規職員の結婚志向（特に遠州地域）
- 女性の結婚志向

就業形態	女性		男性	
	遠州地域	その他 県内	遠州地域	その他 県内
正規職員	81%	78%	76%	73%
パート・派遣等	68%	75%	59%	64%
無職・家事	67%	67%	58%	46%
学生・その他	80%	75%	74%	74%

3. 意識調査で見た未婚者の課題

(2) 結婚に必要な世帯年収

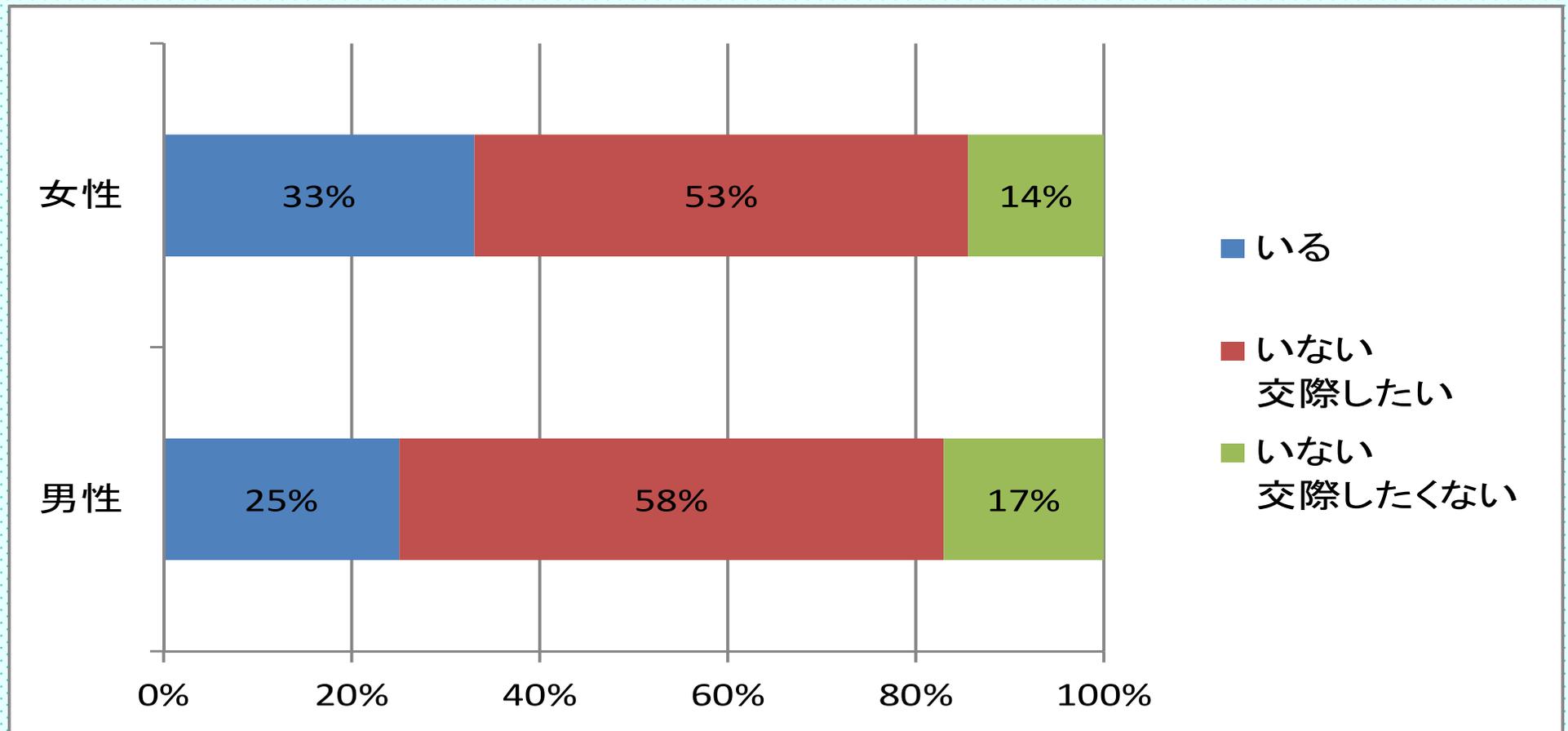
- 正規＋非正規→必要な世帯年収の条件
- 結婚後の女性就労が前提

就業形態	結婚必要な 世帯年収	年収推定値			
		女性	男性	男正規 女年収	女正規 男年収
正規職員	553	304	369	674	674
パート・派遣等	486	177	225	546	530

3. 意識調査で見た未婚者の課題

(3) 異性の交際状況

- 「いない（交際したい）」



3. 意識調査で見た未婚者の課題

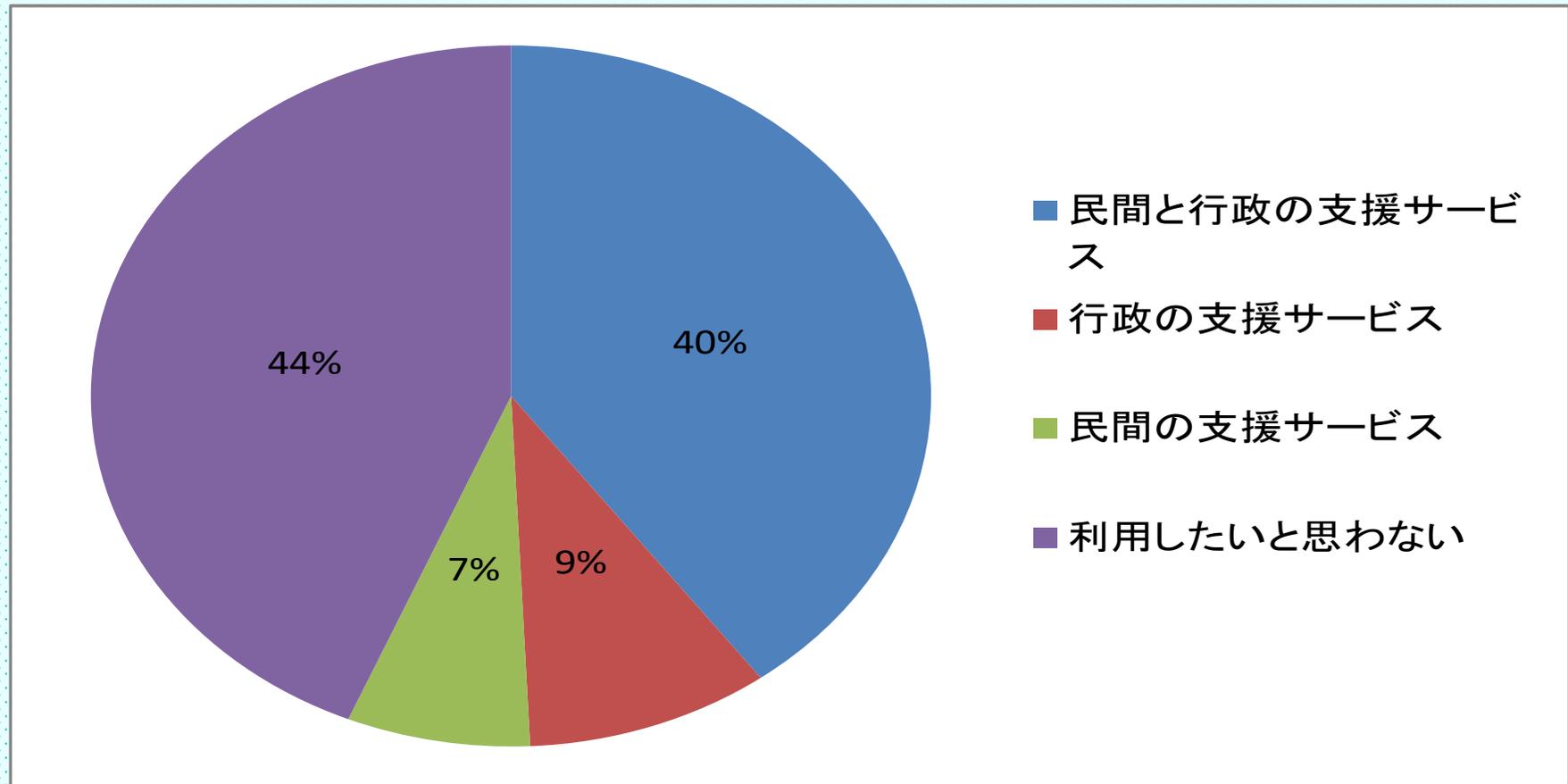
- 「合致すると思う」のランキング
- 「交際したくない」の男女差

性別	交際相手がいない	第1位	第2位	第3位
女性	交際したい	相手がいない	拒否されることがこわい	忙しくて時間がない
	交際したくない	面倒	相手がいない	忙しくて時間がない
男性	交際したい	相手がいない	忙しくて時間がない	拒否されることがこわい
	交際したくない	面倒	お金がかかる	異性に話しかけることが苦手

3. 意識調査で見た未婚者の課題

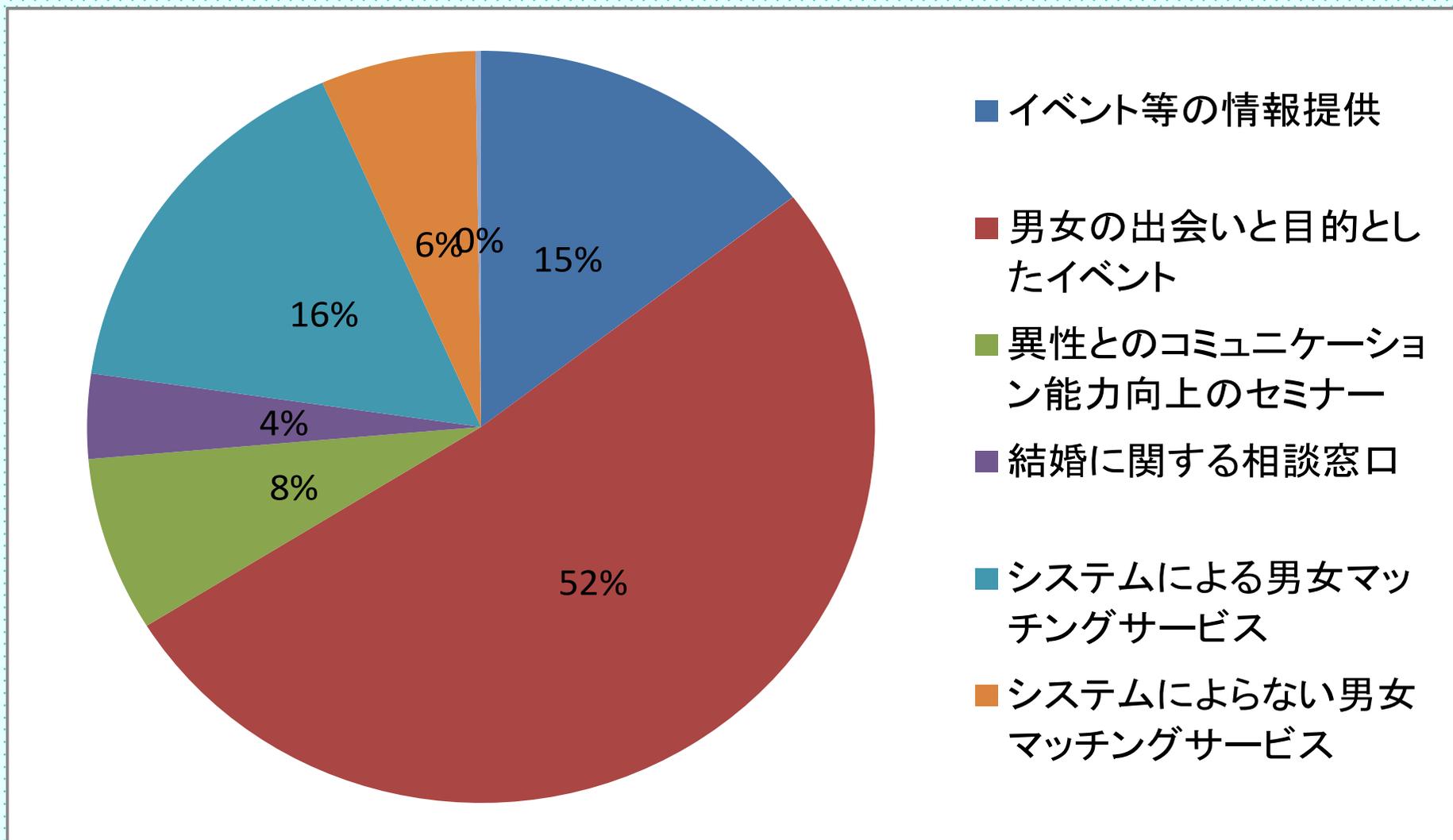
(4) 男女の出会い支援

- ・相手はいないが交際したい男女



3. 意識調査で見た未婚者の課題

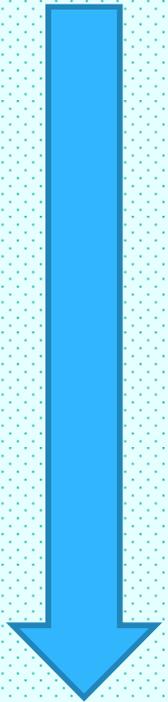
• 相手はいるが交際したい男女



3. 意識調査で見た未婚者の課題

(5) 結婚の際に重視する点

- 男女とも順位は同じ



第1位：相手の性格や人柄

第2位：家事育児の能力・姿勢

第3位：自分の仕事への理解・協力

仕事と家事育児の両立を男女とも前提

3. 意識調査で見た未婚者の課題

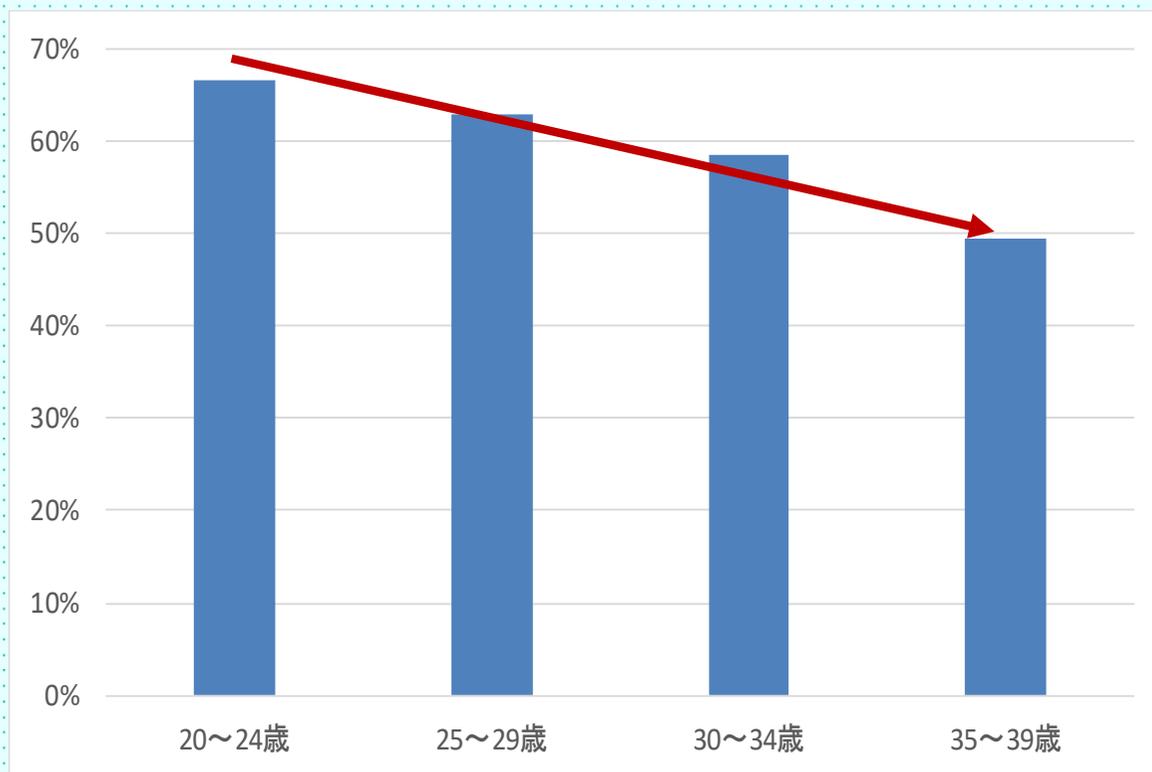
(6) 結婚のイメージ度（女性）

- イメージ度と関心度の相関

→ 将来の合計特殊出生率に影響

- 年齢が上昇

→ イメージ度
低下



3. 意識調査で見た未婚者の課題

(7) 小括

- ①男性よりも女性に結婚志向が強い
- ②特に正規職員に結婚志向が強い
- ③結婚に必要なだと考える世帯所得は夫・妻のどちらか一方が正規職員であれば実現可能



婚姻率を高めるポテンシャル

3. 意識調査で見た未婚者の課題

④結婚を希望しながら約7割は交際相手がいない

→官民間わすの婚活支援が必要

⑤結婚のイメージ度も高くない

→啓蒙活動等によるイメージ度のアップ

⑥結婚後も女性は就業することを前提→女性に対する多様な就業環境の整備

4. 意識調査で見た共通の課題

(1) 結婚・子育て支援策の重要度

- 女性の重要度→女性の就業が前提

順位	配偶関係	支援策
第1位	既婚 未婚	女性の育児休業制度の充実
第2位	既婚 未婚	出産・育児休業が支障とならない 人事制度の導入
第3位	既婚 未婚	企業内託児所・保育所の設置 労働時間や残業の短縮

4. 意識調査で見た共通の課題 (2) 女性の転出と合計特殊出生率



仮説：転入超過率がマイナスの地域は有配偶者の転出が多い

→自治体単位ではなく圏域での対応

西部・中東遠は一つの経済圏

80%以上が遠州地域の定住希望

5. データから見た少子化対策

県・遠州→婚姻率上昇のポテンシャル

①少子化対策の主要な目標

理想子ども数の実現

②少子化対策の主要な対象

女性（特に25～29歳）

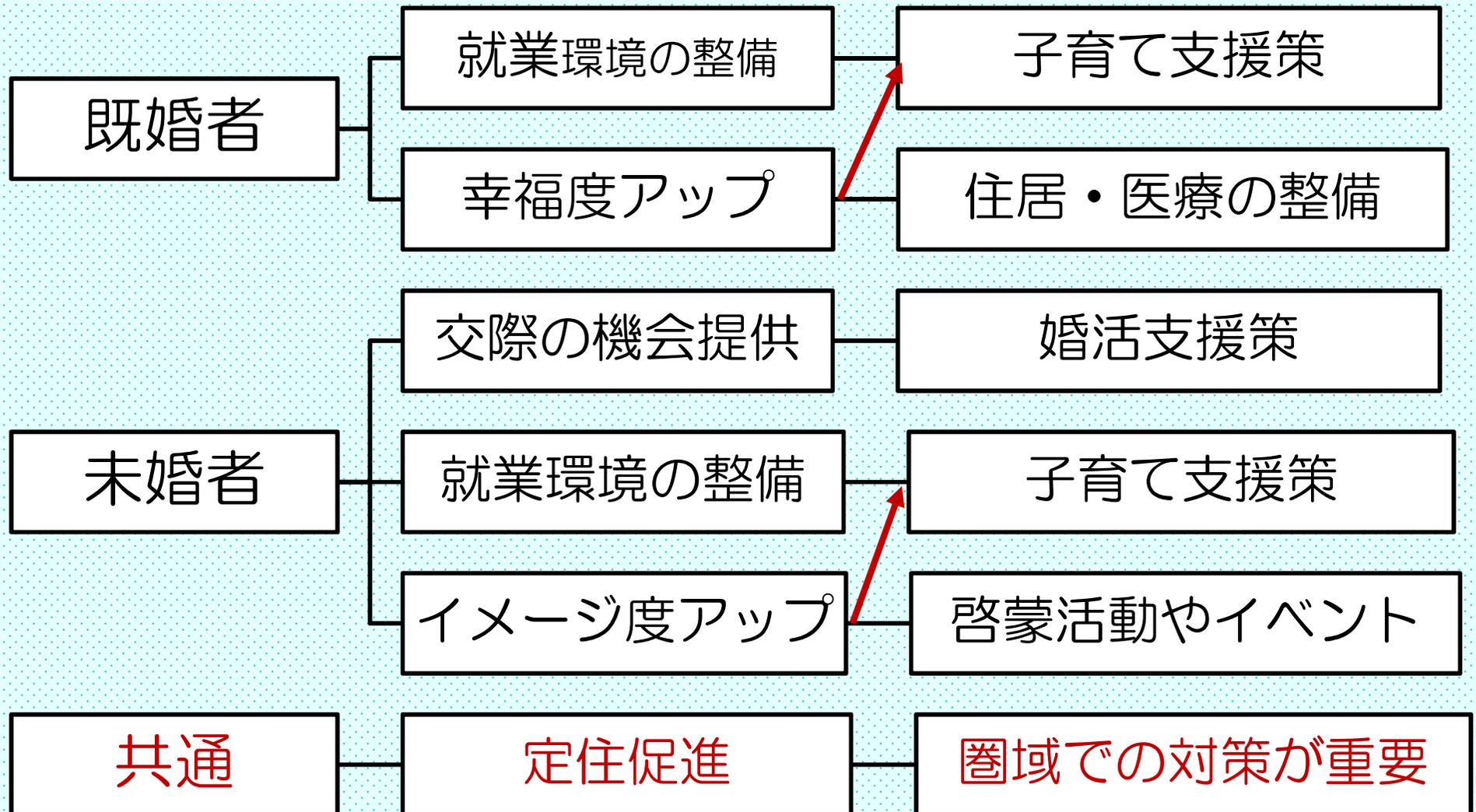
未婚・既婚（結婚後も就業を前提）

③圏域全体での少子化対策

西部地域と中東遠地域は一つの経済圏

5. データから見た少子化対策

女性を対象とした主要な対策



付 記

本日の分析結果・少子化対策について述べた内容は、あくまで上藤個人の見解を示したものであり、**静岡県の見解を示すものではありません。**

ご清聴ありがとうございました。

第16回 遠州広域行政推進会議

平成30年度テーマ報告

「スポーツを契機とした地域振興について」

平成31年1月25日（金）

牧之原市榛原庁舎 4階 会議室

「スポーツを契機とした地域振興について」 具体的な連携策として実施・検討する事項

1 スポーツ情報共有事業

⇒SENAオープンデータライブラリにて
スポーツ情報を公開中

2 地域情報発信・PR事業

3 スポーツ備品シェア事業

4 トップアスリート活用事業

⇒遠州地域8市1町のスポーツ担当部局による
協力体制を確立、連携に向けて始動

1 スポーツ情報共有事業

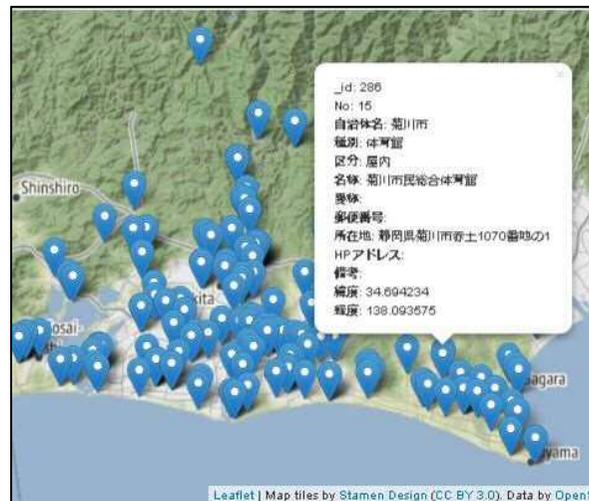
- ・ スポーツイベントカレンダー作成
- ・ スポーツ施設リスト作成

⇒平成30年12月20日SENAオープンデータライブラリ稼働

① リスト公開画面

身体No	自治体名	イベント	開始日(日)	終了日(日)	競技種別	施設名称	郵便番号	開催場所	HPアドレス	備考	経度	緯度
	浜松市	ワールド	2019-09		バレーボ	浜松アリーナ	435-0016	浜松市東...	https://w...		34.718052	137.761
	浜松市	第65回	2019-09	2019/9/22	剣道	浜松アリーナ	435-0016	浜松市東...			34.718052	137.761
	浜松市	(予定)	2019-10	2019/10/...	大相撲	浜松アリーナ	435-0016	浜松市東...			34.718052	137.761
	浜松市	(予定)	2019-10	2019/10/...	テニス	東急浜名	431-1403	浜松市北...	http://w...		34.784481	137.561
	浜松市	Vリーグ	2019-11	2019/11/10	バレーボ	浜北総合	434-0041	浜松市浜...	http://na...		34.798031	137.751
	浜松市	(予定)	2019-11	2019/11/30	水球	吉橋真之	432-0201	浜松市西...	https://w...		34.675271	137.67
	浜松市	Vリーグ	2019-12	2019/12/8	バレーボ	浜北総合	434-0041	浜松市浜...	http://na...		34.798031	137.751
	浜松市	Vリーグ	2020-02	2020/2/23	バレーボ	浜北総合	434-0041	浜松市浜...	http://na...		34.798031	137.751
	豊田市	ジュビロ	2019-11		マラソン	ヤマハス	438-0025	豊田市新...			34.725006	137.87
	掛川市	掛川市域	2019-01		駅伝			掛川市域	開催会式		34.768767	137.99
	掛川市	第10回	2019-02	2019/2/17	トランポ	東遠カル	436-0043	掛川市大...			34.78542	138.00
	袋井市	全日本学	2018-09		ロードレ	エコバス	437-0031	袋井市袋...			34.744653	137.961
	袋井市	JOC's1	2018-01		エアロビ	エコバア	437-0031	袋井市袋...	https://w...		34.744653	137.961
	袋井市	エアロビ	2018-02		エアロビ			袋井市袋...			34.754184	137.91
	袋井市	袋井市駅	2018-02		駅伝	エコバス	437-0031	袋井市袋...			34.744653	137.961
	袋井市	サビター	2019-09	2019/10/11	ラグビー	エコバス	437-0031	袋井市袋...			34.744653	137.961
	袋井市	袋井サッカ	2018-12		マラソン	エコバス	437-0031	袋井市袋...			34.744653	137.961
	牧之原市	第62回	2019-02		マラソン	市内		牧之原市...			34.685074	138.20
	牧之原市	マリンズ	2019-07		マリンズ	御前崎港	421-0533	牧之原市...	開催は7...		34.630363	138.19
	牧之原市	ピタミン			ウォーギ				開催は11...			
	牧之原市	第63回			マラソン	市内		牧之原市...	開催は2...		34.685074	138.20
	森町	森町ロー	2019-02		マラソン		437-0215	森町森1...	http://w...	事務局	34.826659	137.91

② スポーツ施設マッピング



③ データ使用例



※Googleカレンダー画面



SENAオープンデータライブラリの
トップページ画像による大会PR等も可能

※画像は牧之原市の例。表示順はランダムです。

2 地域情報発信・PR事業

各種スポーツ大会・イベント会場における自治体・特産品のPR

- ・他市町の出店が可能な大会を整理し、共有

【既存大会を活用した連携の可能性】

開催時期	大会名称	開催地	出店料
4月中旬	掛川・新茶マラソン大会	掛川市	3,000円/1ブース
9月～11月頃	全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ	袋井市	食品売上の15%、物品売上の10%
10月	どまん中ふくろいウォーク	袋井市	未定
11月中旬頃	ジュビロ磐田メモリアルマラソン	磐田市	32,400円/テナント(H30年度開催時)
12月	袋井クラウンメロンマラソン	袋井市	テント1張り2万円 食品売上の15%、物品売上の15%
1月	JOCジュニアオリンピックカップ 全国エアロビック選手権大会	袋井市	食品売上の10%、物品売上の5%
2月中旬頃	浜松シティマラソン	浜松市	35,000円/1ブース(H30年度開催時)
2月中旬頃	天竜区北遠駅伝大会	浜松市	無料

⇒今後も、連携の拡大に向けて随時調整予定

【大会の様子】



※写真は、第14回浜松シティマラソンの様子

【各大会での出店・特産品活用イメージ】



《出店ブースに立ち寄る来場者》

《入賞者に特産品を授与》

3 スポーツ備品シェア事業

各市町が所有する障がい者スポーツ等競技備品のシェアリング

- ・ 既存備品に関する情報共有

【備品例(2019.1.15現在)】

競技名称	競技概要	備品名称、数量(遠州市町計)
ペタボード	専用スティックでストーンを押し出し、ストーンの位置で得点を競う	スティック(9セット)、ストーン(12セット)
ペタンク	交互にボールを投げ合い、目標球との距離で得点を競う	屋外用(5セット)、屋内用(2セット)
ディスクゲッターナイン	ディスクを投げて、3×3の9枚の的を射抜く	ディスクゲッターパネル(3個)
ドッジビー	布製のディスクを使って行う競技。基本ルールはドッジボールと同一	ドッジビー(10枚程度)
スカイクロス	各コースのコーンに向けてリングを投げ、合計投数を競う	スカイクロス(2セット)
ディスコン	赤と青の表裏異色の円盤を黄色のポイントにめがけて投げる	ディスコン(2セット)
ペア・リング・キャッチ	2人で同時に複数のリングをまとめて投げ合い、キャッチ数を競う	ペア・リング・キャッチ(1セット)
ボッチャ	赤・青6つのボールを投げ合い、目標球との距離で得点を競う	ボッチャ(8セット)
フーバ	直径25cmのビニール製ボールを使ったふくしバレー	フーバボール(20個)
ブローゴルフ	吹き矢に似た健康レクリエーションスポーツ	ブローゴルフセット(1セット)
デカスポテニス	ジュニア用テニスラケットで、直径20cmのスポンジボールを打ち合う	ラケット(22本)、ボール(4個)

⇒ 今後は、貸し出しに向けたルール整備等を検討

更に！

2020東京パラリンピック事前合宿受入に整備するパラスポーツ備品もシェアへ！

- ・ 地域の共有財産として活用
- ・ パラスポーツの普及と障がい者支援に貢献
- ・ スポーツを通じた交流の促進

⇒ **大会のレガシーとして積極的に活用！**



※画像はイメージです

4 トップアスリート活用事業

地域の優れた人材を活用したスポーツ教室の開催

【現在の取組例】

浜松市トップアスリート連携事業《浜松市》



内容：
トップアスリート等を小中学校等に派遣し、スポーツ教室を開催する。
今年度は桐生選手、飯塚選手などを招き、浜松城公園駐車場で「はままつアスリートフェスティバル」を開催した（H30.11.3開催）。

《御前崎市出身の飯塚翔太選手も参加》

ジュビロ磐田ホームゲーム

小学生一斉観戦事業《磐田市》

目的：ジュビロ磐田の試合を観戦を通じて、スポーツへの関心や地元チームへの愛着、郷土愛の醸成を図る
対象：市内小学校5年生・6年生（約3,000人）
内容：ジュビロ磐田のホームゲーム（ヤマハスタジアム）を観戦する。

【遠州地域にゆかりの代表的なトップアスリート・チーム(順不同・敬称略)】

【個人】

《陸上》

飯塚翔太(御前崎市・リオ銀メダル)

《卓球》

水谷 隼(磐田市・リオ個人銀メダル ほか)

伊藤美誠(磐田市・リオ団体3位)

《柔道》

橋本壮一(浜松市・2017世界選手権優勝)

《スノーボード》

三木つばき(掛川市・2017-2018 欧州アルパードリアツアー 総合優勝)

【団体】

ジュビロ磐田(サッカー J1)

ヤマハ発動機ジュビロ(ラグビー ジャパンラグビートップチーム)

スズキアスリートクラブ(陸上競技)

三遠ネオフェニックス(バスケットボールBリーグ1部)

アグレミーナ浜松(フットサル)

ブレス浜松(バレーボールVリーグ女子2部)

NECプラットフォームズ(日本女子ソフトボール1部)

⇒各市町が実施する現在の取り組みの拡大

相談窓口、活用事例、実施結果等の情報共有

スポーツを通じた情操教育や心身の健康を育む機会として積極的に活用

H31年度 遠州広域婚活事業（案）

1 事業の内容

- 対象者** 男性:遠州地域8市1町に在住の独身の方(学生・無職を除く)
女性:出会いや結婚に前向きな独身の方
- 対象者** 20～40歳の男女各20人(合計40人)
- 参加費** 女性:1,500円、男性:3,000円
- 内容** 貸切車両内での交流、天竜二俣駅の転車台や富士山静岡空港の見学、地域の名産を味わう等の体験を通して、出会いの場の提供と地域の魅力発信を行う。

2 事業費

- 63万円
- 公費** 54万円(各市町負担:1市町あたり6万円、運営・広告費用等)
※うち32万は(公財)静岡県市町村振興協会の市町フレンドシップ推進事業の助成申請を行う
- 参加費** 9万円(参加者昼食代等)

3 行程 ～天浜線と貸切バスで行く遠州旅婚活～



第2次三遠南信地域連携ビジョン（案）概要版

平成20年に策定した「三遠南信地域連携ビジョン」の計画期間の満了に伴い、2019年度以降の三遠南信地域の発展の方向性を明確に示すとともに、持続可能な地域づくりの指針となる「第2次三遠南信地域連携ビジョン」を策定します。

1 計画期間

12年間（2019年～2030年）

2 目指すべき地域像

（1）テーマ

三遠南信流域都市圏の創生 ～日本の県境連携先進モデル～

- 三遠南信地域の住民がこの地域の持続的発展と自立のために、この地域を創生し、日本の県境連携を牽引します。

（2）目指すべき地域像

①大都市圏・世界と結ばれる広域連携都市圏の形成

首都圏や関西圏などの大都市圏、北陸圏との結びつきを強めるとともに、世界との交流・連携も見据えた広域連携都市圏の形成を目指します。

②中部圏での中核的都市圏の形成

中部圏の周辺地域との連携を図り、中核的都市圏として、産業や文化、人の多様なネットワークの構築を目指します。

③流域循環圏の形成

天竜川・豊川の上下流域の環境や経済をはじめ、広範な分野において、人、物、情報が循環する有機的なネットワークの構築を目指します。

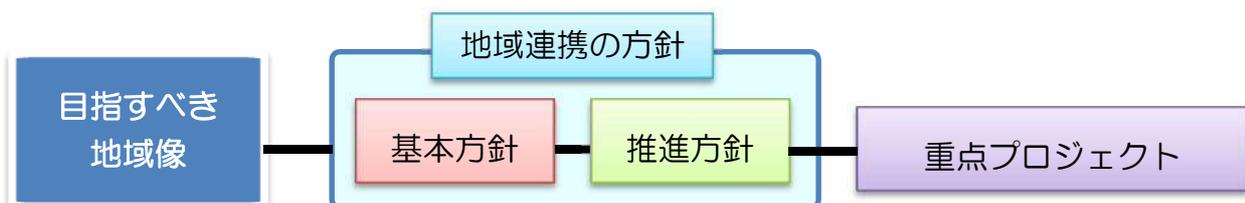
3 体系

（1）地域連携の方針

分野ごとの地域連携の考え方を定めます。

（2）重点プロジェクト

地域連携の方針のうち、重点的に推進するプロジェクトを定めます。



4 地域連携の方針

基本方針 1（道） 中部圏の中核的都市圏となる地域基盤の形成

地域内外の人・物・情報の交流を一層進めることで、中部圏の中核的都市圏となる地域基盤の形成を目指します。

【推進方針Ⅰ】 人と物の交流促進

【推進方針Ⅱ】 情報の交流促進

基本方針 2（技） 革新を取り込む産業創造圏の形成

地域内の産学官が連携し、既存産業の活力を増進させつつ、産業構造の転換を先取りすることで産業創造力を強化し、革新を取り込む産業創造圏の形成を目指します。

【推進方針Ⅰ】 既存産業の活力増進

【推進方針Ⅱ】 産業創造力の強化

基本方針 3（風土） 流域文化創造圏の形成

地域資源の新たな価値を見出し、保存・継承と活用・発信を行うことで、流域文化創造圏の形成を目指します。

【推進方針Ⅰ】 多様な地域資源を活かした 広域観光の推進

【推進方針Ⅱ】 地域固有の文化財や自然環境の保存と継承

基本方針 4（住） 安全安心な広域生活圏の形成

地域全体の生活環境を向上させるとともに、この地域に適した居住スタイルを確立し、安全安心な広域生活圏の形成を目指します。

【推進方針Ⅰ】 地域住民の安全安心の確保

【推進方針Ⅱ】 定住推進モデルの形成

基本方針 5（人） 地域の持続的発展に向けた人材集積地の形成

次世代を担う人材の育成や確保、多様な文化が共生する社会の形成を通じて、地域の持続的発展に向けた人材集積地の形成を目指します。

【推進方針Ⅰ】 次世代を担う人材育成・確保

【推進方針Ⅱ】 だれもが輝く地域づくり

5 重点プロジェクト

1 三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト

人や物の交流が活発になることで地域が一体的に発展していくために、この地域の交流を支える道路や公共交通の整備を促進する活動を行います。

2 三遠南信圏民の一体感醸成プロジェクト

地域住民の一体感の醸成と交流促進のため、地域内の様々な情報の蓄積・共有・発信を行います。

3 地域の稼ぐ力強化プロジェクト

地域内の産業創造力を強化するため、農産物などの販路拡大、新産業などの創出及び産業連携の促進に向けた活動を行います。

4 三遠南信探訪プロジェクト

多様な地域資源を活かした広域観光を推進するため、観光情報の発信、観光プログラムや周遊ルートの開発に取り組みます。

5 中山間地域が輝くプロジェクト

中山間地域相互や中山間地域と都市部との住民交流により、中山間地域が活性化する活動を行います。

6 住むなら三遠南信プロジェクト

地域における安心・安全で快適な生活環境を形成することで、移住者を呼び込むとともに、住民がいつまでも住み続けたいと感じる地域づくりを行います。

7 人生100年時代プロジェクト

人生100年時代を見据え、この地域の未来を担う人材の育成や定着のため、人材交流機会の創出・拡大や地域教育活動を促進します。

6 推進スケジュール

計画期間の12年間で、各期4年の3期に分け、各期の最終年度に重点プロジェクトの評価・見直しを行います。

	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期
年度	2019年～2022年	2023年～2026年	2027年～2030年
ビジョン			
重点プロジェクト			

策定スケジュール

年度 月	平成29年度												平成30年度													
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
策定 フロー	現ビジョン検証 → 最終報告 基礎データ調査 → 目的、テーマ地域連携の方針 → 地域連携の方針の検討 重点プロジェクト → 重点プロジェクト具体的事業調査 推進体制、スケジュール → 新ビジョン全体の整理 基本的合意 三遠南信サミット パブリックコメント → 新ビジョン決議																									
総会	遠州												東三河													
委員会	● 書面	● 6/30											● 6/25													
拡大 委員会	● 10/30												● 10/29													
策定 委員会			● 8/2	● 9/11								● 1/23						● 6/19	● 9/13							● 2/13
幹事会	● 書面	● 6/8	● 7/25	● 書面								● 1/12	● 4/17	● 5/28			● 7/25	● 8/23								